

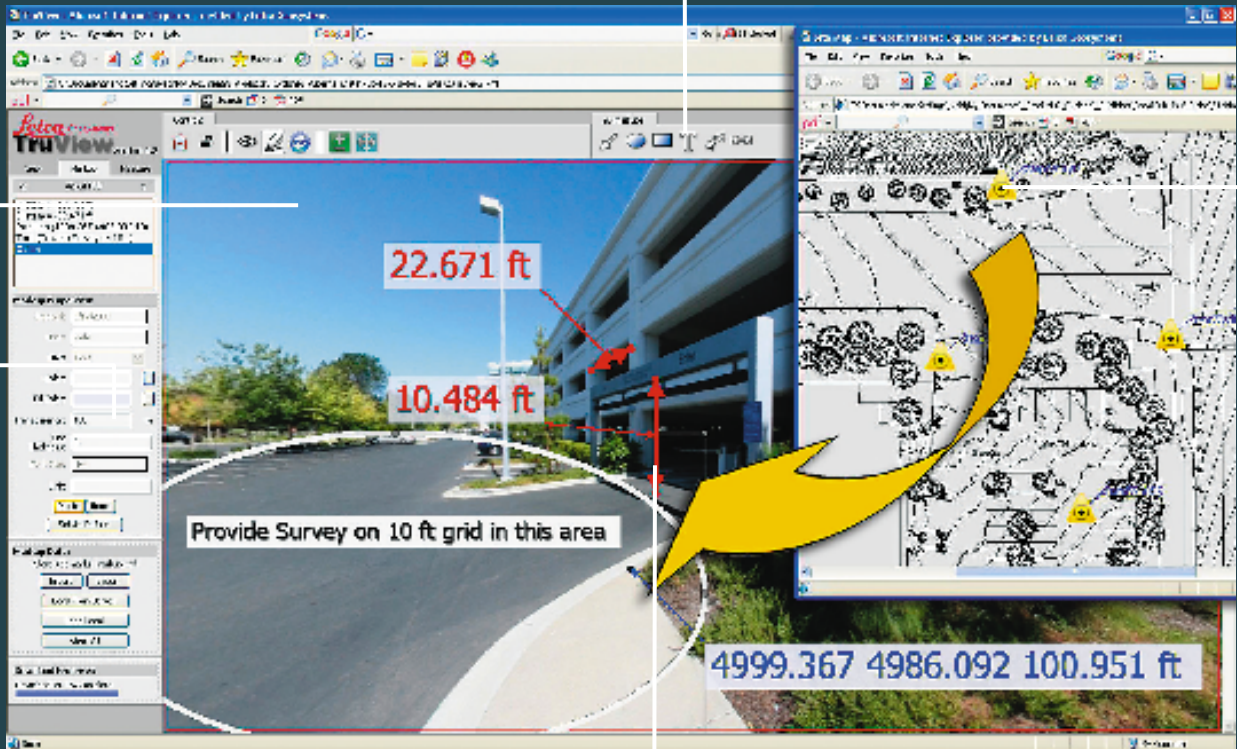
# Leica Cyclone PUBLISHER 6.0 and TruView 2.0

無償で、シンプルな閲覧、計測、マークアップ、  
レーザースキャンとのリンク

マークアップコマンドには理解しやすい  
ツールバーアイコンを採用

点群パノラマ  
の閲覧は完全  
に直感的

色、フォント  
サイズという  
マークアップ  
の特性を  
簡単に  
コントロール



寸法、テキスト、円、長方形、矢印  
の配置は直感的で簡単

サイトマップ  
の上で黄色  
のスキナー  
アイコンから  
パノラマの  
TruViewを開  
始します

## インターネットやファイルによる直感的なビューイングと計測のためのレーザースキャンデータ共有

無償の Leica TruView はレーザースキャンを閲覧し、計測あるいは注記や朱入れを行うすべての方々のソフトウェアです。アクセスに必要なすべてのファイルセットを作成する Cyclone PUBLISHER とフリーライセンスの TruView によって構成されています。インターネットを利用して、情報へのアクセス、閲覧、計測、書き込みを成し遂げることができます。

Leica TruView の直感的な操作は、レーザースキャンや CAD、3D のスキルを必要としません。TruView はあなたのコンピュータに、高精度な点群データを、まるでスキャナーを設置した位置にいるかのようにパノラミックイメージで表現します。そして、自由に回転、水平・垂直にパン・ズームを行うことができます。

ユーザーはそれぞれの座標を抽出や距離を計測することが可能になります。注記や朱入れのようなマークアップやハイパーリンクも簡単に作成・保存・共有でき、内外の効率的なコミュニケーションに寄与します。TruView ファイルセットのパブリッシングは簡単で素早く対応できます。

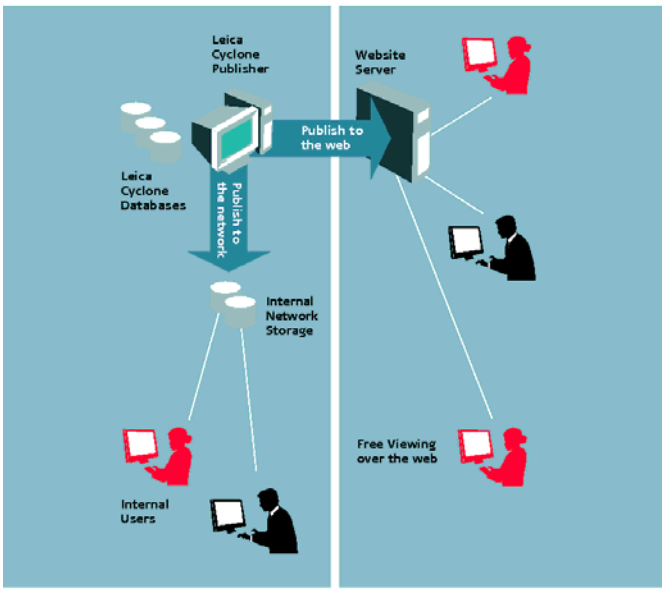
## 特長と導入効果

- ローカルや Web による TruView ファイルセットの閲覧
- どんなスキャナーでも TruView のパブリッシングに対応
- 高解像度イメージとカラー点群を利用
- 充実したマークアップ(注記、朱入れ)機能の採用
- ビューとマークアップの保存と共有
- アセット情報へハイパーリンク
- [www.leica-geosystems.com/hds](http://www.leica-geosystems.com/hds) からフリーダウンロード

- when it has to be right

**Leica**  
Geosystems

# Leica Cyclone PUBLISHER 6.0 and TruView 2.0



Leica Cyclone PUBLISHER は圧縮された点群データとパノラミックイメージを用いて、データの正確な計測とマークアップをインターネット エクスプローラにプラグインされた無償の TruView を使って実現します。PDF のようなこのデータは、内部や外部 Web による配信、CD や DVD による配布を行うことが可能です。プラグインされた TruView は特別なトレーニングを必要とせず、データへのアクセスが可能になります。

## Web やローカルファイルによるシンプルな閲覧と計測

点群データがまるで Adobe PDF と同じような形態で利用できます。PDF で用いられるような無償のリーダーがあり、特別なトレーニングも必要としません。Leica TruView は無償でありながら Web を介して、あるいは内部ネットワークや CD、DVD から保存したファイルによる閲覧や計測が行えます。Leica TruView は、Leica Geosystems HDS の Web サイトからダウンロードすることができます。

## 直感的なビューイング

Leica TruView は点群の中を直感的に、またプロのようにズーム・パンを利用していただけます。簡単なコントロールによって、まるで頭を回転、上げ下げしているようにパノラミックビューを制御することができます。

## 簡単な計測、マークアップ、ハイパーリンク

TruView のイメージ上のピクセルをクリックして、真の 3D 座標を抽出することができます。2 点をクリックするとその距離を算出することができます。その結果は点群イメージの上に表示されます。マークアップとハイパーリンクもまた、簡単に作成、保存、共有を行い、同僚や計測サービスプロバイダー、計測発注者などへの効率的な情報交換を行うことが可能になります。

## 多様な配信形態

Web による共有、閲覧では、世界中のどこであろうとも TruView データファイルを簡単に配信することが可能になります。ファイルセットを直接 CD や DVD にコピーして配布することも可能です。Leica の HDS スキャナーあるいは ASCII をベースにした他のスキャナーからの点群データも Leica TruView を用いた配信を行うことができます。

## その他の特長

シンプルな閲覧、計測、マークアップに加えて、計測単位を制御、座標値の抽出；テキスト、長方形、円形マークアップを使い、読み手のコールアウトすること；ビューの保存、マークアップと連動したカメラビューの保存；スキャナーの位置を見つけ出し、点群の閲覧を簡単にする「サイトマップ」を作成することができます。

Leica Cyclone PUBLISHER 6.0 製品概要*		ハードウェア、システム要求
パブリッシング	サイトマップは HTML として、TruView イメージに閲覧するパノラミック点群とイメージファイルセットの関連付けを設定	<b>プロセッサ</b> : 2 GHz Pentium® 4 あるいはそれ以上 <b>RAM</b> : 1GB (Vista では 2GB) <b>ハードディスク</b> : 2GB <b>ネットワークカード</b> : ライセンスのため、Ethernet カード <b>ディスプレイ</b> : SVGA あるいは OpenGL カード <b>オペレーティングシステム</b> : Microsoft Vista** (32 あるいは 64)、あるいは Microsoft Windows XP (SP2 あるいはそれ以上) (32 あるいは 64)、Windows 2000 (SP3 あるいはそれ以上) <b>ファイルシステム</b> : NTFS
ソースデータのインポート	Cyclone データベース、ASCII(PTS, PTX)*、Z+F の ZFS, ZFC*、Riegl の 3DD*	
エクスポート	BMP, TIFF, JPEG, PNG, オールソイメージ、GeoTIFF, TWF(World File)	
Leica TruView 2.0 製品概要		ハードウェア、システム要求
ビューイング	スキャナー設置位置から水平・垂直ともにフル 360° 表示	<b>プロセッサ</b> : 500 MHz プロセッサあるいはそれ以上 <b>RAM</b> : 256 MB RAM あるいはそれ以上 <b>ハードディスク</b> : 20MB <b>ネットワークカード</b> : 不問 <b>ディスプレイ</b> : SVGA あるいは OpenGL カード <b>オペレーティングシステム</b> : Microsoft Vista** (32 あるいは 64)、あるいは Microsoft Windows XP (SP2 あるいはそれ以上) (32 あるいは 64)、Windows 2000 (SP3 あるいはそれ以上) <b>ファイルシステム</b> : 不問
マークアップ	長方形、円形、楕円、矢印付きリーダーライン、テキスト、点間寸法ラベル、座標値寸法ラベルのマークアップ 「ユーザ名」により、時刻/日付のタイムスタンプが押され、色・フォント・透過・太さ・計測単位といった特性の制御が可能	
ハイパーリンク	ローカルなアプリケーションでも、Web リンク可能な場所でもハイパーリンクをつけることが可能。ハイパーリンクはすべての形状、リーダー、テキストに使用可能	
保存されたビュー	自動的にマークアップごとにセットされ、再呼出し可能	
コラボレーション	保存されたビューとマークアップセットのインポート/エクスポート、標準の特性セッティングのインポート/エクスポート	

\* 詳しい製品仕様は、Cyclone6.0 技術仕様などのドキュメントを参考にしてください。

Windows は Microsoft Corporation の登録商標です。Cyrax と HDS は登録商標、Cyclone と CloudWorx は Leica Geosystems LLC の商標です。他の全ての商標または登録商標は、Leica Geosystems の固有の資産です。イラスト、説明記述、技術仕様等予告なく変更することがあります。

www.leica-geosystems.com/hds